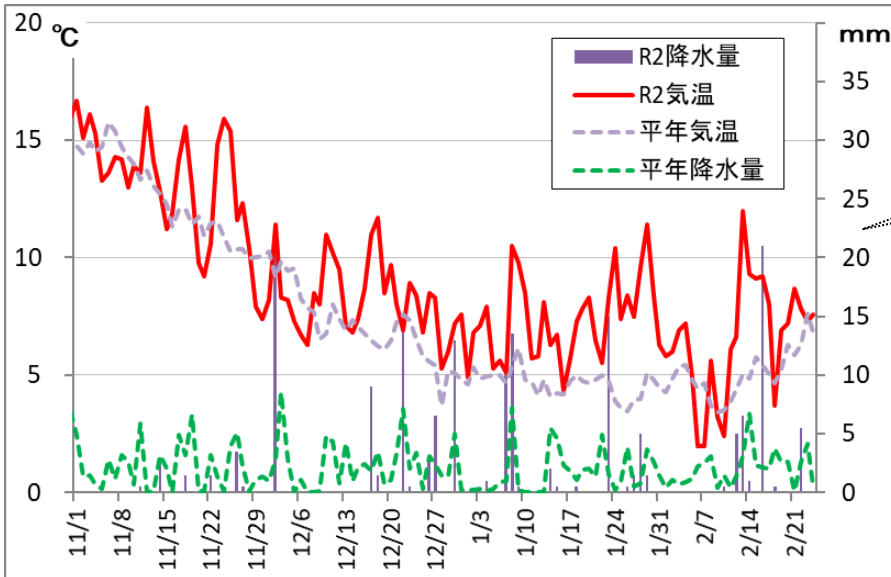


水田たより 3月号

令和2年3月4日

桑名地域農業改良普及センター 西山、高橋、大野、鷺野 (TEL: 0594-24-3642)

気象概要と麦の生育状況



11月1日～2月24日の気象状況
 積算気温 1,033℃ (平年比 120%)
 積算降水量 170 mm (平年比 72%)
 積算日照時間 572 時間 (平年比 96%)

特に 12 月以降の積算気温は平年比 132%と、記録的な高温となっています。降水量の少ない状態が続いており、麦の生育には好条件となっています。

記録的な高温のため、生育はかなり早く、旺盛となっています。

登熟歩合向上・品質向上のための仕上げの時期です。

■麦類生育基準田 (11月上旬播種) の生育状況

2月中旬時点の調査データ

品目	品種	場所	草丈(cm)		莖数(本/m ²)		葉齢(葉)	
			本年	前年	本年	前年	本年	前年
小麦	さとのそら	桑名市長島町	33	12	805	811	9.5	6.8
小麦	あやひかり	東員町	34	19	693	388	7.4	6.4
大麦	ファイバースノウ	いなべ市大安町	31	16	1,089	820	9.2	7.8
大麦	ファイバースノウ	いなべ市藤原町	16	10	786	464	7.1	6.0

- 今年の生育はとても旺盛で、生育が平年より2～3週間ほど早くなっています。生育の早かった前年と比較しても、草丈は伸び、莖数も多くなっています。

■今後の管理

- 11月上旬播種の麦は概ね7～9葉期となり、莖立ちが始まっています。分施肥体系の場合、**登熟歩合向上・粒の充実向上のために、穂肥を施用しましょう。**

内容	時期	窒素目安量	施用量 (オール 14 の場合)
2回目の追肥	3月上～中旬	1.5～2kg/10a	10～15kg

- 肥効調節型肥料 (麦エムコート35等) の場合でも、葉色が薄い場合や大豆後で生育量が少ない場合は、分施と同様に追肥を行うと効果的です。
- また、現在の良好な生育を維持するために、**春先の雨対策として排水溝の再点検**をしましょう。

スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）対策

- ジャンボタニシは寒さに弱く、日平均気温が-3℃になると約2日間で死滅します。
- しかしながら、**今年は記録的な暖冬となっているため、昨年以上の発生が見込まれます。**
(今年、桑名市で日平均気温が5℃以下になった日は断続的に7日のみ。アメダス桑名)

■各気温とジャンボタニシの活動

日平均気温	ジャンボタニシの活動	各気温に該当する時期 (アメダス桑名)
15~35℃	活動適温	4月22日~10月30日頃
10℃以下	活動停止	12月1日~3月10日頃
5℃	連続4~7日で死滅	12月30日~2月15日頃
-3℃	約2日で死滅	該当なし

1. 耕起による貝の破碎対策

- 越冬貝は地表6cmまでに存在しているので、浅耕により貝を破碎すると効果的です。
- 土壌が乾いている時に、**PTO回転数を早くし、ゆっくりと走行し耕起**しましょう。

2. 圃場の均平化

- 貝は水深3cm以下では活動が抑制されるため、水深のある部分に食害が集中します。
- そのため、**代掻きでは凸凹をなるべく減らし、「均平」を取るよう心掛けましょう。**
- 移植後約30日までの水稲が被害に遭いやすいので、貝の発生を確認したら、圃場内での貝の移動や拡散を防ぐために、浅水管理を行いましょう。

3. 薬剤防除

- 発生密度が高い場合は、ジャンボタニシに登録のある資材で防除**しましょう。
- 薬剤散布は湛水状態を保ち、1週間は圃場外に落水しないよう注意してください。

スクミリンゴガイに登録のある薬剤例（令和2年2月29日時点）

薬剤名	有効成分	使用量	使用時期	備考
ジャンボたにくん	メタアルデヒド	1~2kg/10a	収穫60日前まで	殺貝剤
スクミノン	メタアルデヒド	1~4kg/10a	収穫60日前まで	殺貝剤
スクミンバイト3	燐酸第2鉄	2~4kg/10a	発生時	殺貝剤
パダン粒剤4	カルタップ塩酸塩	4kg/10a	収穫30日前まで	食害防止剤

※農薬の使用にあたってはラベルを十分に確認し、安全使用上の注意等に沿って使用してください。



ジャンボタニシ



マルタニシ(在来種)

ジャンボタニシの特徴

- ①貝に丸みがある
- ②らせん状の下位層が大きい
- ③開口部が大きい
- ④触角が長い

ホームページにおいて水田たよりや他の情報も掲載しております。[桑名普及](#)でご検索ください。